



実 員  
中村 議 員  
**健康づくりセンター  
の進捗状況は**

健康づくりセンターの  
今後の計画は

質 問

健康づくりセンターに計画  
されていたプール・子育て支  
援センターの先送りによる今  
後の計画及び市民平等な健康

づくりについて伺う。

市長答弁

今後の計画については、3  
月中には実施設計の委託先を  
決定し、本年中には実施設計  
を終了し、平成21年度中に着  
工したいと考えている。当面  
は既存施設の活用で健康づく



徹 郎 議員  
松尾 議 員  
**今後の  
財政運営は**

市町合併についての  
見解は

質 問

合併特例法期限内に合併特  
例債を使い切ることが妥当な  
のかどうか、また市町合併は  
究極の行政改革ではないかと

思うが見解について伺う。

市長答弁

合併特例債については、施  
設整備などにできるだけ活用  
したいが、期限内に全額を使  
い切るという考えは持ってい  
ない。後年度の負担も考慮し  
なければならないので、今後

り事業を展開したい。

市民平等な健康づくりにつ  
いては、各地域の既存施設を  
有効に使いながら地区運動教  
室を展開し、健康づくりを推  
進していきたい。なお、実施  
状況を見ながら、より有効活  
用が図られるよう施設の利用  
調整も検討していく。



は、毎年、実質公債費比率の  
中長期の見通しを立て、健全  
財政の枠の中で効果的に活用  
していきたい。

合併についての見解は、地  
方分権により自主自立が求め  
られ、地方財政の先行きが厳  
しく予測される中で、行財政  
基盤を強化し、少子高齢化な  
どの課題に取り組み、広域的  
なまちづくりを進めるために、  
合併したものと考えている。

市内の薬害C型肝炎  
被害者の実態と救済は

質 問

市内の薬害C型肝炎被害者  
の実態把握、被害者救済のた  
めの具体的な対策及び被害者  
認定のための援助について  
伺う。

市長答弁

被害者の実態把握について  
は、独立行政法人医薬品医療  
機器総合機構が認定申請の窓  
口であることから、市として  
の把握は困難である。

被害者救済のための具体的  
な対策及び被害者認定のため  
の援助については、国が責任  
を持って行うこととされてい  
るので、市としては不安をお  
持ちの方の相談に努めたい。

《その他質問項目》  
・運転免許返納制度の普及  
のための取り組み

能生地域の集落排水  
施設については

質 問

能生谷処理場、筒石処理  
場、徳仙処理場に関する入札  
参加業者数及び委託業務の履  
行状況について伺う。

市長答弁

能生地域集落排水処理施設  
の入札参加業者については、  
3社である。  
委託業務については、機器  
の運転操作、水質試験など4  
項目であり、受託業者は今回

初めて受託したため、細部に  
おいて力量に不足があった。  
履行状況については、市内  
業者育成の観点から、市職員  
が技術的指導を行う中で業務  
履行がされてきているが、水  
質試験業務及び運転従事時間  
等において、一部履行上に問  
題があった。

